



- 純粹持株会社としての機能のほか、病院事業、宿泊事業及びグループシェアード事業により、経常利益 378億円、当期純利益 425億円を計上



- 営業収益 1兆536億円、経常利益 1,137億円、当期純利益 694億円
- 当期の総取扱物数は、郵便 125億5,686万通、ゆうパック 1億3,807万個、ゆうメール（旧冊子小包）12億945万冊



- グループ3社から委託された窓口業務等を、全国の郵便局ネットワークを通じて提供する新しいビジネスモデルに基づきスタート
- 経常利益 185億円、税額調整の結果、当期純利益 46億円



- 経常利益 2,561億円、業務純益 3,019億円、当期純利益 1,521億円
- 貯金残高は 181兆7,438億円（未払利子込みで182兆3,843億円）
- 自己資本比率（バーゼルII）は 85.90%



- 保険料収入 3兆8,866億円、基礎利益 2,672億円、当期純利益 76億円
- 内部留保残高（価格変動準備金、危険準備金）の合計は 3兆6,352億円、ソルベンシー・マージン比率は 1,116%



日本郵政グループ

民営化後初めての
決算(下期)

連結経常利益

4,387億円

連結当期純利益

2,772億円

連結総資産

327兆5,882億円

連結純資産

8兆3,114億円